



連携医療機関のご紹介

恩田整形外科医院 院長 恩田 直明 先生

当院は1983年9月に開院し、2013年10月から私が引き継いで診療しています。当院では、首から下の胸腹部を除いた部位の骨折や捻挫などの外傷、慢性疾患（腰痛、関節痛、腱鞘炎など）、骨粗しょう症などを診察しています。X線検査、骨密度測定は院内で検査可能ですが、CTやMRI検査に関しては当院に検査機器がないため、あがの市民病院へ依頼しています。

また、手術が必要な骨折の患者さんや手術が必要でなくても日常生活動作が困難な患者さん（脊椎圧迫骨折や複数肢の骨折など）もあがの市民病院へ紹介しています。大したことはできませんが、阿賀野市周辺の地域医療の一端を担えればと思っています。



あがの市民病院 スワンだより



電子カルテシステムが導入されます



2024年3月3日（日）より『電子カルテシステム』が導入されます。

これまでは紙カルテを用いて診療を行っていましたが、電子化されることで診療情報を共有し易くなり、円滑な診療を行うことができるようになります。

その他にも、放射線や生理検査等に新たなシステムの導入、健診等のシステム更新により、様々な検査結果との連携機能が追加されます。

これまでご利用いただいていた
「診察券」は今後ご利用いただけます
また 受付方法に変更はありません



2024年2月3日（土）にリハーサルを行い、運用・導線の見直しと最終的な課題を確認しました。



これまでと一部導線や取り扱う用紙が変更されることもあり、皆様方へご不便やご迷惑をかける場合もございますが、ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、地域住民の皆様がより安心・安全に生活できるようスタッフ一同力を合わせ尽力して参りますので、ご意見・ご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。



ハートフルケア阿賀野 施設長 成海 明日香

当施設は、サービス付き高齢者向け住宅であり、入居定員54名、全室個室で要支援1～要介護5の方までご入居頂ける施設です。介護職員が24時間常駐しておりますので安心してお過ごし頂ける環境であり、日中は看護職員もおりますので、日々の健康管理面のケアも行っております。

施設の中では気温が一定であり、なかなか季節を感じづらいところがあるかと思われます。そんな中でも季節を感じて頂けるよう、レクリエーションを通してご入居者様との関わりを大切に、笑顔で過ごして頂けるよう取り組んでおります。

これからも、安心安全に生活して頂ける生活をご提供していけるよう、取り組んでまいります。



マスコットの「ふうたろう」



あがの市民病院

〒959-2093
新潟県阿賀野市岡山町13-23 代表 ☎0250 (62) 2780
Eメールアドレス syomu@aganocity-hp.com
ホームページアドレス <http://www.city.agano.niigata.jp>



あがの市民病院

小児科に新しい医師が赴任します

3月1日に小児科に新たに早藤新一（はやふじ しんいち）医師が赴任します。
午後の受付開始時間は午後3時から**午後2時**に変更になります。



 3月以降の小児科の診療受付時間 / 午前8時～11時30分・午後2時～4時30分

「令和6年能登半島地震による被害状況」について

この度の令和6年能登半島地震により被害にあわれた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。
当院の状況としては、入院患者様、職員にけがはなく、人的被害はありませんでした。

また、物的被害では正面玄関付近の陥没、一部建物内壁のひび、カルテや物品の棚からの落下等がありました。

診療や建物等に支障はありませんが、正面玄関付近に段差がある箇所がありますので、お気を付けてご通行いただきたいと思います。

当院では常日頃災害時のための備えや対策をしておりますが、市民の皆様にご安心いただけるよう今後も努めてまいります。



院長のつぶやき

院長室

いよいよ「電子カルテ」が稼働します。国は、医療DXを深化させる方針としており、それに合わせたものです。2022年4月から毎月の委員会で検討し、

2023年5月に契約、2023年8月から本格的準備に入りました。富士通をベンダーとし、設計・構築・テスト（リハーサル）とここまで多くの職員が関わり準備してまいりました。稼働当初は、いくつかのトラブルがあると思います。どうぞ温かい眼差しで見守っていただければと思います。ご利用者様の利便性向上に努めて参ります。



サンタ回診が行われました

クリスマスの季節、12月13日(水)午後、恒例のサンタ回診が行われました。

白衣姿からサンタクロースに扮した病院長とトナカイに扮した看護部長、三角帽子を被った研修医と共に、ミュージックベルの演奏を合図に回診スタート。

患者様の目線に合わせて「メリークリスマス、早く元気になってくださいね」と言葉をかけながら、入院中でもクリスマス気分を味わっていただけるようにと手作りのクリスマスカードが患者様に手渡されました。

クリスマスソングは看護師ら6名によるミュージックベルとオカリナの演奏。患者様の喜びの笑顔を思い浮かべ、綺麗な音色をお届けしたいと練習を重ねてきました。

病室から職員付き添いで患者様がロビーに集まり、演奏に合わせて小さく手拍子をする方や口ずさむ方、その周りを職員が笑顔で囲む和やかな雰囲気はまるで小さなコンサートホールの様です。

